



バルブ修理キット

2015年度以降の Multi Pro® 1200 シリーズ・ターフスプレーヤ用

モデル番号130-7304

取り付け要領

⚠ 警告

カリフォルニア州
第65号決議による警告
米国カリフォルニア州では、この製品に、ガンや先天性異常などの原因となる化学物質が含まれているとされています。

取り付け

付属部品

すべての部品がそろっているか、下の表で確認してください。

手順	内容	数量	用途
1	必要なパーツはありません。	—	バルブ修理キットの取り付け準備を行います。
2	出口フィッティングの Oリング 18.7mm / 2.6mm 0.737 インチ / 0.103 インチ エンドキャップシールの Oリング 20.2mm / 3.5mm 0.796 インチ / 0.139 インチ バックシートの Oリング 17.2mm / 1.8mm 0.676 インチ / 0.07 インチ 弁座 バルブステムの Oリング 7.8mm / 26mm 0.299 インチ / 01.03 インチ スラストワッシャ ステム・リテーナ ステム・キャブチャリテーナ	2 2 2 2 2 1 1 1	バルブ修理キットを取り付けます。



1

バルブ修理キットの取り付け準備

必要なパーツはありません。

手順

1. 平らな場所に停車して駐車ブレーキを掛ける。
2. 車両の配管内部の通水洗浄を行う車両のオペレーターズマニュアルを参照。洗浄中にバルブを数回 ON/OFF させてバルブ内部全体を洗浄すること。

注 バルブ内部に薬液が入っている可能性がありますから注意してください。

3. エンジンを止め、キーを抜き取る。
4. バルブのアクチュエータまたはハンドルを外してこれを洗浄する。
5. バルブのアクチュエータまたはハンドルについているプラスチック製のヘアピンを外す。ピンの2本の足を押し縮めながらピンを前に押すと外れる。
6. バルブのアクチュエータまたはハンドルを取り外す。
7. 修理するバルブのV字クランプをゆるめてマニホールド部を解放する。
8. エンドキャップのOリングを外す。

注 必要に応じ、VクランプとOリングそれぞれ2個を外してください。

9. バルブのステムを 閉 にセットする 挿入図 B; 図 1。

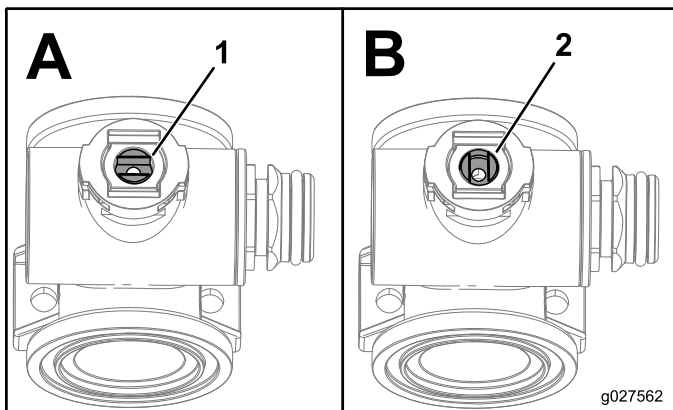


図 1

1. バルブ開
2. バルブ閉じる

10. クイックコネクトのエンドキャップを外す。
11. バルブシートの O リング、バックシートの O リング、エンドキャップシールの O リング、出口フィッティングの O リングを外す 図 2。

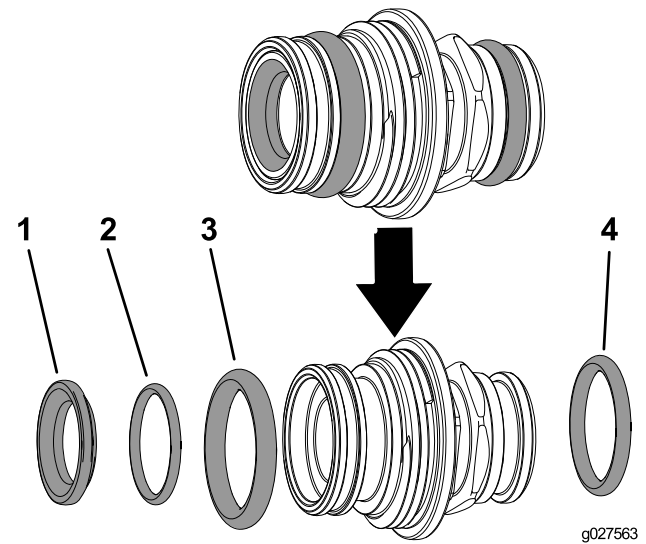


図 2

1. バルブシートの O リング
2. バックシートの O リング
3. エンドキャップシールの O リング
4. 出口フィッティングの O リング

12. バルブのステムを 開 にセットする 挿入図 A; 図 1。

注 ステムが流れ方向と平行になり、ボールが出てきます。

13. ステム・キャプチャリテーナを外す 挿入図 A; 図 3。
14. バルブの中に手を入れてバルブステム・アセンブリを取り出す 挿入図 A; 図 3。

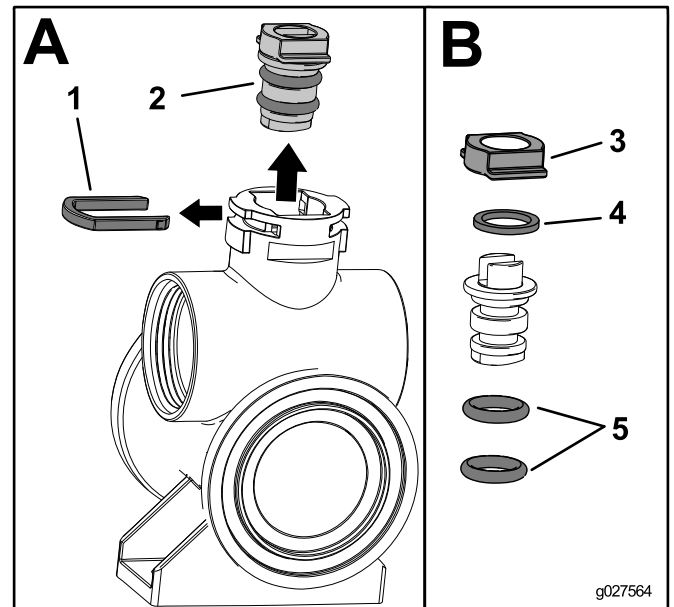


図 3

1. ステム・キャプチャリテーナ
2. 空気バルブ
3. ステム・リテーナ
4. スラストワッシャ
5. バルブのステムの O リング

15. バルブのステムから、ステム・リテーナ、スラストワッシャ、バルブステムのOリング2個を外す 挿入図 B; 図 3。

2

バルブ修理キットを取り付ける

この作業に必要なパーツ

2	出口フィッティングの Oリング 18.7mm / 2.6mm 0.737 インチ / 0.103 インチ
2	エンドキャップシールの Oリング 20.2mm / 3.5mm 0.796 インチ / 0.139 インチ
2	バックシートの Oリング 17.2mm / 1.8mm 0.676 インチ / 0.07 インチ
2	弁座
2	バルブステムの Oリング 7.8mm / 26mm 0.299 インチ / 0.103 インチ
1	スラストワッシャ
1	ステム・リテーナ
1	ステム・キャプチャリテーナ

手順

1. バルブのステムにグリスを塗り、新しいステム用 Oリングを取り付ける 挿入図 A; 図 4。

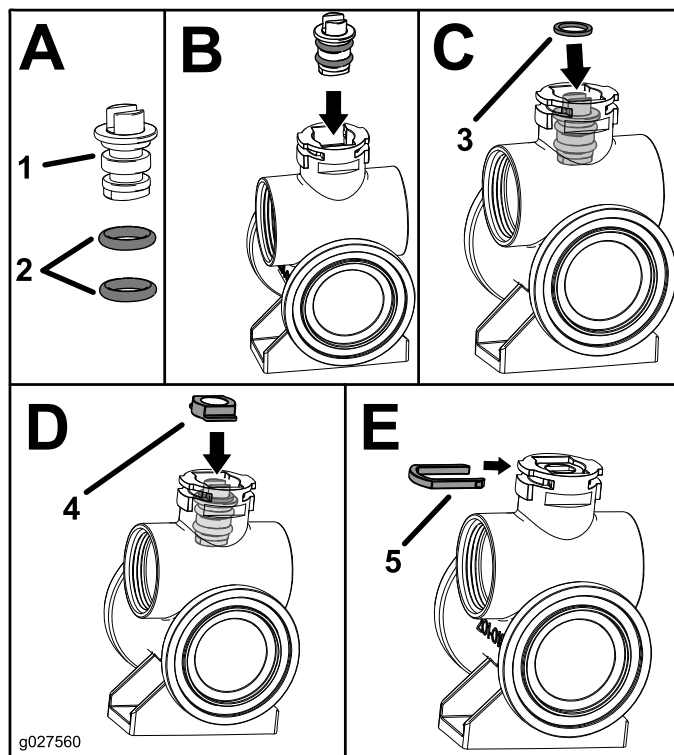


図 4

1. 空気バルブ
2. バルブステムの Oリング 7.8mm / 26mm 0.299 インチ / 0.103 インチ
3. スラストワッシャ
4. ステム・リテーナ
5. ステム・キャプチャリテーナ

2. バルブステム・アセンブリをバルブボディに取り付ける 挿入図 B; 図 4。

注 バルブのステムが開になっていることを確認してください 挿入図 A; 図 5。

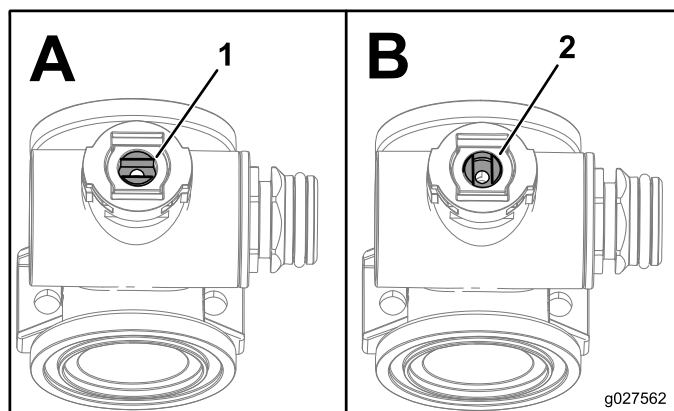


図 5

1. バルブ開
2. バルブ閉じる

3. バルブステム・アセンブリにスラストワッシャを取り付ける 挿入図 C; 図 4。
4. バルブステム・アセンブリにステム・リテーナを取り付ける 挿入図 D; 図 4。

5. ステムリテーナのヘアピンを外取り付ける 挿入図 E; 図 4.
6. バックシートの Oリングとバルブシートを、エンドキャップのフィッティングに取り付ける 挿入図 A; 図 6。

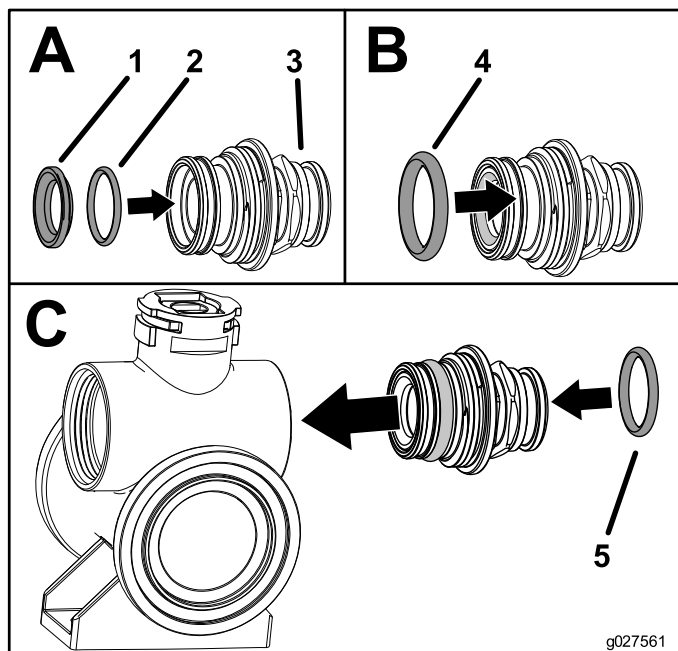


図 6

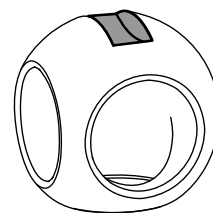
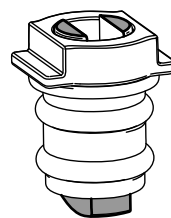
- | | |
|--|--|
| 1. 弁座 | 4. エンドキャップシールの Oリング 20.2mm / 3.5mm 0.796 インチ / 0.139 インチ |
| 2. バックシートの Oリング 17.2mm / 1.8mm 0.676 インチ / 0.07 インチ) | 5. 出口フィッティングの Oリング 18.7mm / 2.6mm 0.737 インチ / 0.103 インチ |
| 3. エンドキャップのフィッティング | |

7. エンドキャップシールの Oリングをエンドキャップのフィッティングに取り付ける 挿入図 B; 図 6。
8. 組みあがったフィッティングをバルブボディに取り付け、エンドキャップのフランジがバルブボディに接触したら、その位置からさらにバルブを 1/8 1/4 回転締め付ける 挿入図 C; 図 6。

注 フィッティングの端部を破損しないように注意してください。

9. 出口フィッティングの Oリングをホースのフィッティングに取り付ける 挿入図 C; 図 6。
10. バルブボディにボールを入れる 図 7。

注 バルブのステムはボール駆動スロットに収まります。収まらない場合は、ボールを調節してください。



g027565

図 7

11. バルブシステム・アセンブリを 閉 にセットする 挿入図 B; 図 5。
 12. 反対側のバルブアセンブリでも 6 9 の作業を行う。
 13. ステップ 8 1 バルブ修理キットの取り付け準備 (ページ 2) で外したフランジエンドキャップの Oリングをマニホルドピースに取り付ける。
 14. Vクランプを使用して、マニホルドピースをマニホルドアセンブリに固定する。
- 注** 各マニホルドピースのフランジのエッジに Vクランプが掛かるようにしてください。
15. パイプ上部にアクチュエータを取りつける。
- 注** アクチュエータが定位置にはまりにくい場合はバルブのステムを少し動かしてください。
16. ステップ 5 1 バルブ修理キットの取り付け準備 (ページ 2) で外したプラスチック製のヘアピンで、アクチュエータをバルブアセンブリに固定する。
 17. バルブを2回転させる。これにより全部のパーツが適切に位置決めされる。
 18. アクチュエータを接続する。